小河文人議会報告

平成26年度予算を審議

3月定例会報告

『美しい甲賀』を目指して
市民力・地域力を高めよう

平成26年度甲賀市の予算審議にはじめて関わらせていただきました。平成26年10月合併10周年を迎え、市民の皆様の生活がさらなる幸せを実感できる「生活感幸、加速＝甲賀の國づくり予算＝」として編成。 を基本方針として①総合計画の実現　②東日本大震災の経験から防災・減災の強化　③財政健全化　④合併特例債期間を見据えた予算。4つのテーマ 70の重点事業をとりまとめ、各部局からの予算説明 、一般会計歳入では市内主要企業の増収が見込まれると予想され昨年より2.6％増収見込みであるとのことから、歳出も3.4％増の予算を計上されました。 本会議質疑後、予算特別委員会に付託、慎重に審議され最終日本会議で可決されました。今回、私は予算特別委 員会に配属されなっかったのですが、委員会を4日間傍聴させて頂きました。委員会では活発な議論がなされましたが、今後消費税増税、人口減少、少子高齢化等々今後の課題も多くあると考えています。

私は議員になり疑問に感じている事は、複数年での計画があまり見えてこない様に感じています。自治振興会をはじめ市民参加のまちづくりが進んで行くためにも後期総合計画を踏まえ、実施・実行計画を公表し、年次計画とともに市民の皆様にお示ししながら進めて行く事が、市民力・地域力を高める事ではないのでしょうか。

美しい人の輝き、美しいまちの輝き、美しい心の輝きが甲賀のひと・まちを元気にすることだと信じ、今後も『ただしいことをまっすぐに。』政治活動に邁進いたします。今後ともご支援宜しくお願いします。

26年度重点事業(新規)

- 市庁舎整備事業 1億3000万円
  実施設計、建築確認申請
- 市政施行10周年記念事業
  1076万円
- コミュニティバス無料乗車券交付事業　1000万円
  80歳以上、障害者で申請をされた方に無料乗車券を交付
- 地域産業活性化事業 350万円
  地域産業活性化に繋がる信楽高校全国募集入学生徒に支援
- 農業後継者総合支援事業
  1305万円
- 観光まちづくり施設整備事業
  100万円
  観光客誘致のためのトイレの充実
  27年度整備に向けての調査
- 小規模橋梁点検事業 2700万円
  市内517橋の点検業務の実施
- 新宇川橋、いのべ橋修繕
  7000万円
- マタニティ歯科検診事業
  妊婦の口腔状態の向上、受信券発行
  260万円
- 地域で育む美しい里づくり事業
  多羅尾合併浄化槽整備支援
  670万円
- 子ども子育て応援団事業
  470万円
- 甲南駅周辺整備事業
  2億6,575万円

（千円以下は切り捨て）
その他新規事業として障害者支援、まちづくり、子育て支援など多くの事業が計画されています。
甲賀市のHPからも閲覧できます。

POINT! 12月定例会で一般質問した事や要望が実現しました！！

台風18号災害復旧による洪水の対策として、大戸川の水位計・護岸の改修工事も市、県に申し入れ実現、今秋には工事竣工の予定です。また、朝宮茶園整備復旧補助も早期に解決、柞原地先や宮尻地先の市道も関係部局に早期の対応を申し入れしており決定しています。今暫くご辛抱下さいますよう宜しくお願いします。

また、栗東大津信楽線ハイランド地先の歩道も新年度にはようやく完成します。夜間の外灯も要望した通り設置されることになり、夜間の安全も確保される見通しです。

”生活感幸、加速”
＝甲賀の國づくり予算＝

主な事業を抜粋しました。

平成26年度は甲賀市が誕生10周年を迎えます

関西茶業振興大会
負担金250万円
出品茶対策670万円
茶樹の改植420万円
防霜ファン整備300万

合併浄化槽面的整備事業補助（多羅尾）
670万円

住宅リフォーム
促進事業26年度は子育て世帯、高齢者世帯、滋賀県産木材の利用促進も重視されます。5380万円

国民健康保険繰出　4億7868万円
後期高齢者医療事業繰出10億5284万円
介護保険事業繰出金　8億4835万円
児童手当支給事業　17億2420万円
児童クラブ指定管理委託　7924万円
子育て世代臨時特例給付金1億844万円

甲賀ブランド推進
協議会から『甲賀観光未来会議』へ1000万円
観光協会補助400万円

杉山地区農地環境整備事業計画策定
800万円

甲賀のめぐみ推進事業
緑茶の伝承、小学校･幼保育園にリーフ茶の提供1790万円

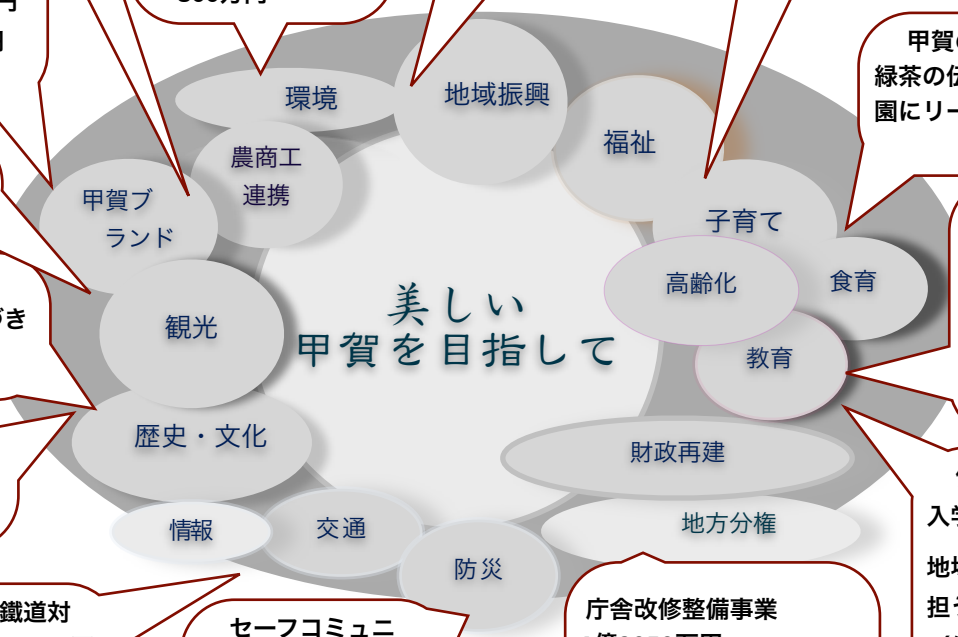
観光用トイレの設置検討100万円

紫香楽宮跡整備事業
整備活用実施計画に基づき案内板設置　121万円

子供の安心安全向上事業　1205万
外国語講師設置事業
4612万円
読書活動推進事業
2600万円

里山防災整備事業
愛宕山他　272万円

信楽高校全国公募入学生の支援360万円
地場産業の継承と振興を担う人材育成100万円
（信楽地域支援協議会を通じて信楽高校へ）



信楽高原鐵道対策事業　20700万円
代行バス含む

セーフコミュニティ-推進　900万円
消防団員報酬
4467万円

庁舎改修整備事業
1億3252万円
議員報酬　1億1508万円
政務活動費　648万円

一般会計	特別会計	企業会計
353億5000万円	209億2,486万円	55億6600万円
福祉や教育、消防、土木事業など住民に広く行われる事業	国保・介護後期高齢者・下水など8会計	水道・病院･診療所･介護老人施設など4会計

facebook

おがわ文人の活動や考えをFacebookで発進しています。

提案　甲賀市を交流拠点として整備しては？

甲賀市は近畿の中心に位置し新名神高速道路インターが3カ所、大阪圏からも距離にして40キロ余り、観光推進室では新名神を活用した観光戦略を実施されています。しかし、新名神では中京圏に直結しますが大阪方面には大津京都を経由しないと大阪には行けません。もし信楽高原鐵道の大阪延伸整備（20数キロ）が実現すると、関西国際空港にも繋がり世界各国から甲賀市を訪れ、観光資源の豊富な当地が活かされると考えています。また、甲賀は薬の産地でもありますし薬学部の大学誘致や、国際会議のできる会場もあれば多くの方が訪れるのではないでしょうか？甲賀市を人が行き交う交流拠点として整備を考えたいと思っています。

新庁舎は甲賀らしさを追求して欲しい・・

一般質問しました

新庁舎建設にあたり『甲賀らしさ』とは何か？質問しました。私は以前から、旧信楽町名誉町民の岡本太郎が信楽で作成した大型陶版**『躍進』**を里帰りしてはどうか？という提案をしています。所有者の山陽放送からは無償での提供、工事費のみを負担すれば実現します。岡本太郎の作品は奇抜で受け入れがたい方もおられるかと思われますが、彼のパブリックアートは世界でも認められ今もなお、多くのファンがおられるのも事実です。現実は大変むつかしい状況ですが、この新庁舎建設という機会に、甲賀市と岡本太郎の関係などを今一度考える機会にしたいと考えています。信楽焼も火色の素朴さだけでなく、これだけ鮮やかな色彩が出せる・アートの世界も見直して欲しいと思います。

その他の質問回答では信楽庁舎は平成28年度設計業務委託、29年度建設工事30年度予定完成です。老朽化の激しい甲賀大原庁舎は信楽より1年早く平成27年度から29年度完成予定です。

下水道整備計画について、も一度考えよう・・

一般質問しました

滋賀県で下水道整備が一番遅れているのは信楽町で現在５２％の水洗化率です。甲南町では９２％、甲賀市全体では９０％は超えています。そもそも信楽町下水道整備の遅れは大戸川ダム計画によるものです。平成１３年水源地域指定を受け、ダム湖水質保全対策として公共下水が約束されていました。しかし国のダム計画凍結方針を受け、大阪府や京都府からの下流負担金の支払いをストップ滋賀県が立替払いする異常な事態に陥りそこに景気の低迷、民主党政権の公共事業縮小など下水道事業にかげりが見え始めます。しかし１９年度には雲井地域の供用開始を受け次は長野地域にと期待をしていましたが、予算の目処が立たず２２年度から５年間凍結されることになったのですしかし今回質問ではその２７年度から勅旨～長野に幹線工事が始まるとの答弁がありました。長野区をはじめ地域説明会を順次開催していく事も確認できました。今回は間違いなく下水道整備が進んで行く事を期待したいと思います

多羅尾地域が農排から合併浄化槽へ

甲賀市の下水道は琵琶湖総合開発の流域下水、土山信楽地域の公共下水、甲賀市内２５カ所の農業集落排水です。しかし今回多羅尾地域の下水道整備は農排から合併浄化槽に転換されました。それも市町村設置型より個人設置型に市の方針で決定された訳ですが、市の負担は大きく軽減されることになり、今後、設備の改善や公共下水との使用料の差など・今後の市の対応を見守りたいと思っています。

また、公共下水道区域（小原・神山・江田）でも合併浄化槽事業への転換について質問しましたが、上下水道部長より多羅尾地域同様に取り組む地域にも協議を進めたいと今回の一般質問で初めて踏み込んだ発言がありました。

『地域で育む美しい里事業』670万円計上・可決

甲賀市信楽水再生センター

一般質問とは POINT!

一般質問は定例議会において行われあらかじめ議長に対し質問通告をしなければなりません。政策に取り組み、政策に生きるべき議員にとって、もっとも意義のある発言の場であり住民からも重大な関心と期待をもたれる大事な議員活動の一つであります。

「アート留学」全国公募の結果5名が決定！

26年度受け入れ状況について　県立信楽高校

一般質問しました

信楽高校は県教委の高等学校再編成計画により分校化が示されましたが、甲賀市と地域支援協議会の協力体制や要望が県に届き、26年度から県内では唯一全国枠を設けた総合学科としてスタートします。県外公募の５名も決定しました。また、信楽焼伝統工芸士の派遣や職場体験等、地域との協力も含め魅力あるカリキュラムも設けられています。市は今回の予算計上で公募学生には住居の支援などに「地域産業活性化支援事業」３５０万円計上、議会で承認しました。一般募集も定員を確保する事ができ、吉澤校長もほっとしておられることと思います。

おがわ文人日々あれこれ活動報告（12/29～3/31）

- 12/29 信楽方面隊夜警激励
- 1/7　信楽町互礼会
- 1/9　広報特別委員会
- 1/10 庁舎整備特別委員会
- 1/10 甲賀商工会サービス業部会
- 1/11 高原鐵道伊勢参り
- 1/12 甲賀市消防団出初め式
- 1/12 長野分団新年会
- 1/14,15　議員セミナー
- 1/15 甲賀市商工会新年賀詞交換会
- 1/17　広報特別委員会
- 1/20　臨時議会
- 1/21　議員研修（高島市）
- 1/23　広報特別委員会（湖西市より視察）
- 1/25　甲賀市商工会新年講演会
- 1/27　庁舎特別委員会
- 1/27　長野区よりの要望
- 1/28　ハイランド街路灯の要請
- 2/3,4 清風クラブ研修(静岡,沼津)
- 2/6　県議長会議員研修
- 2/8　次代の大津市を考える会
- 2/13　農政連信楽支部との懇談
- 2/15　褒賞受賞記念
- 2/20　清風クラブ勉強会
- 2/24～3/26　3月定例議会
- 2/25　全員協議会
- 2/26　納税協会支部役員会
- 2/27　県旅館組合理事会・例会
- 2/27　予算案財政当局から説明
- 3/1　信楽高校卒業式
- 3/4　滋賀県調理師会理事会
- 3/7　一般質問
- 3/11　信楽中学卒業式
- 3/11　庁舎整備特別委員会
- 3/13,14,17.18予算特別委員会(傍聴)
- 3/14　甲賀商工会サービス業部会
- 3/14　おがわ後援会収支報告提出
- 3/17　甲賀市商工会総務委員会
- 3/18　水口JC特別会員会総会
- 3/18　信楽にこにこ園卒園式
- 3/19　信楽小学校卒業式
- 3/20　産業建設常任委員会
- 3/23　あいの土山斎王群行
- 3/23　雲井区卓球大会
- 3/24　甲賀市商工会理事会
- 3/25　明照保育園卒園式
- 3/26　全員協議会　議会閉会
- 3/27　病院･行政組合議会傍聴
- 3/28　清風クラブ下関市視察

日々市民の皆様のご期待にこたえるべく、活動させて頂いております。
身近な問題やご相談がございましたらご連絡ください。

おがわ文人後援会では、ホームページを公開しています。議会の情報や地域の情報、また市民の皆様からのご要望も受け付けております。是非ご活用下さい。
http://www.ogawa-fumito.jp/

編集後記

3/1信楽高校の卒業式に出席、その式の中で生徒会代表の答辞を聞き、生徒達自らが世の中のために何かをしたいという気持ちと行動がとても尊い事だと感じさせられました。信楽高原鐵道への多くの方々からのご支援は、その生徒たちの純粋な気持ちが多くの人の心を打ったからだと強く思っています。ありがとう！！そしてご卒業おめでとう！！

次回の議会は6月2日開会です。市に対してのご意見ご質問お寄せ下さい。みなさんと共に**『美しい甲賀』**を目指して活動していきます。ご支援宜しくお願いします。